

2023年8月号



あい寿の丘で以前、スイカの苗をいただいた農家さんから「スイカの収穫の時期ですよ」と連絡をいただきました。そこで、ご利用者と毎日水やりをして丹精込めて育てたスイカを収穫しました。

収穫したスイカを半分に切ってみると真っ赤に熟れたおいしそうなスイカ。早速食べました。「美味しいね」「また来年も頂けたらいいなあ」「甘いね」「もっと食べたいなあ」などとても嬉しそうでした。



あい寿の丘「鯛の模型制作」

7月に入り夏祭りの時期になりました。この地区では豊浜の鯛祭りが有名で、鯛祭りにちなんで職員が鯛の模型を制作しました。

ご利用者は「わあ鯛だ」「よく出来てるね」「綺麗な色にぬれたねえ」「よく見るとここに飾って」「昔、自分たちも作っていたんだよ」「祭りが懐かしいなあ」など話されていました。



南知多町デイサービス「かき氷」



梅雨が明ける前から暑い日が続く中、おやつで「かき氷」をいただきました。

いちご、ぶどう、もも、ラムネと味は4種類。好みのシロップ、練乳をかけ、あんこ、みかんをトッピングした「かき氷」がテーブルに届くと、ご利用者は食べたことがない味に挑戦し、「ももが、こんなにおいしいなんて知らなかったわ」「また、やってね」と大変喜ばれていました。



南知多町デイサービス「大正琴」



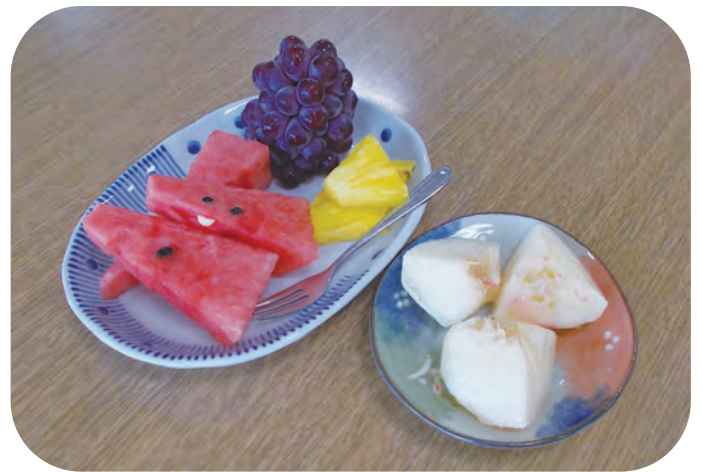
久しぶりに「椿会」の皆さんの慰問があり、大正琴を鑑賞しました。

「星影のワルツ」や「青い山脈」など、ご利用者は琴の音色に合わせて一緒に歌いました。生の演奏を聴いて、「感動して、涙が出そうになった」と感激されていました。

みなみ苑「フルーツで水分補給」

毎日うだるような暑さが続いています。みなみ苑では暑気払い、水分補給も兼ねて、ご利用者から「生のフルーツが食べたい」と声が聞かれたので生フルーツの盛り合わせを食べていただきました。

盛り合わせは、スイカ、桃、ブドウ、パイナップルです。「まだまだ、おかわりありますよ」と声をかけたら、おかわりされていました。「甘くておいしい」「いくらでも入りそう」「暑さもやわらぐ」ととても喜んでいただけました。



みなみ苑「ゴーヤ栽培」

みなみ苑のベランダでゴーヤが初なりしました。ご利用者が毎日水かけをやってくださっています。中から鑑賞すると大変涼しげです。「この暑いのに頑張って実を付けたなあ」「緑の内は苦いけど、赤くなると甘いんだよ」と会話が弾みました。



ひまわりと菊の花

昨年は、ひだまりの中庭に野菜を植えました。今年は、菊の花とひまわりの苗を植えみましました。菊の花もひまわりもお部屋から「いつ咲くのかな？」とご利用者はとても楽しみにしていました。花瓶に咲いた花を生け、一緒に記念撮影です。皆さんの笑顔はお花に負けないほどの素敵な笑顔でした。来年は、何を植えようかなと皆で今から考えています。



ていました。花瓶に咲いた花を生け、一緒に記念撮影です。皆さんの笑顔はお花に負けないほどの素敵な笑顔でした。来年は、何を植えようかなと皆で今から考えています。

ひだまり「部屋の表札飾り」

お部屋の表札に飾ってあったものを新しいものへ作り変えました。たくさん飾りを作って好きな物を選んでいただき自分のお名前の横に飾り付けました。

「わ～綺麗、どれにしようかな？」と一つ一つじっくりと選ばれる方や第一印象で「これが良いです」と選ばれた方など様々です。飾り終えたところで皆さんの表札に飾られたものを順番に見て回られる方もいらっしゃいました。



そよかぜデイサービス「かぼちゃプリン」

そよかぜ農園で育てたかぼちゃがたくさん収穫でき、おやつにかぼちゃプリンを作りました。ご利用者と切ったかぼちゃの種を取り、ミキサーでつぶして器に盛りつけました。「甘くておいしいね」と喜んでいただけました。

